令和4年2月7日
神奈川県剣道連盟

令和4年度審査（前期・後期）

＜剣道段審査　学科試験問題＞

＜提出＞

各自が事前に解答を記入した 「答案」 を持参し、実技審査合格後に受審者番号を記入して審査員に提出する。

用紙サイズ ： Ａ４ 縦 297mm × 横 210mm

＜注意事項＞

「1」解答を記入した「答案１枚」を審査会当日持参する。

「2」解答用紙は、原則として神奈川県剣道連盟のＨＰに掲載されている学科問題をダウンロードしたものとする。

用紙サイズは、A4とする。

「3」答案用紙の上部（用紙の一番上）に 「受審段位」「氏名」を記入し、その横に当日「受審者番号」を記入する。

「4」黒鉛筆 ・黒ボールペンを使い自筆とする。
パソコンで作成又は、コピーした答案は無効とする。

「5」実技審査合格者発表後に提出できない場合は「不合格」とする。

・合否の判定は 「形審査終了後」 に発表する。

初段　令和4年度　学科試験答案用紙
受審年月日　令和　　年　月　日
受審番号　　氏名　　支部名
1　あなたが「剣道を始めた理由」を書きなさい。

＜書ききれない場合は「裏面」に書いて下さい＞

記

令和4年度 ： 初 段
- あなたが 「剣道を始めた理由」 を書きなさい。
- 「使ってはいけない竹刀」とは、どのような竹刀ですか説明しなさい。

令和4年度 ： 二 段
- 「三殺法」について説明しなさい。（二・三段共通問題）
- 「切り返しの目的」を述べなさい。

令和4年度： 三 段
- 「三殺法」について説明しなさい。（二・三段共通問題）
- 「基本打突や技の練習で注意をすること」を3項目以上書きなさい。

令和4年度 ： 四 段
- 「剣道が上達するための要件」を述べなさい。（四・五段共通）
- 「懸待一致」について説明しなさい。

令和4年度 ： 五 段
- 「剣道が上達するための要件」を述べなさい。（四・五段共通）
- 「四戒」について説明しなさい。

※　社会体育指導員認定者は　五段の学科試験は免 除
答案提出時 ＜認定書のコピー＞ に＜受験段位 ・受験番号＞を記入して提出する。